

第9回アフリカ開発会議に向けた取組状況について

令和7（2025）年に開催される第9回アフリカ開発会議（TICAD9）の日程について、**「8月20日（水）～8月22日（金）」**に開催することが、日本政府から発表されました。

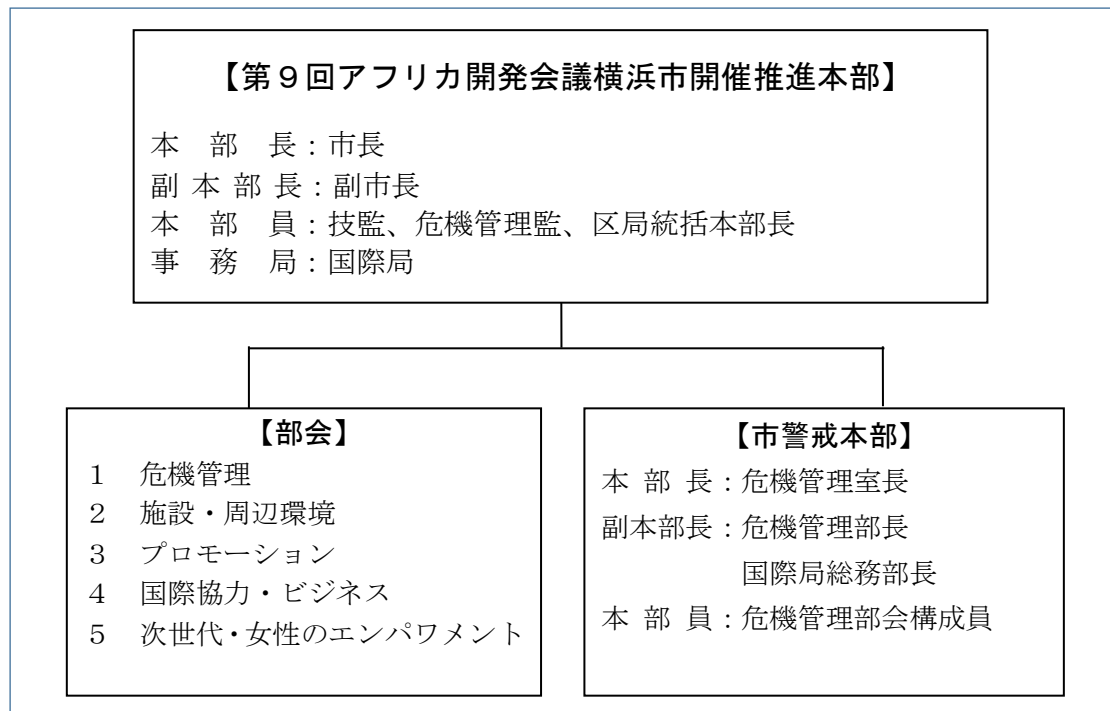
1 開催に向けた準備

安全で円滑な会議運営に貢献するため、庁内体制の確立に加え、関係各界の皆様とともに、準備を進めてまいります。

（1）庁内体制の確立

令和6年4月1日、市長を本部長とした「第9回アフリカ開発会議横浜市開催推進本部」（以下、「推進本部」）を庁内に立ち上げました。

また、推進本部のもと5つの部会と市警戒本部を設置し、今後活動してまいります。



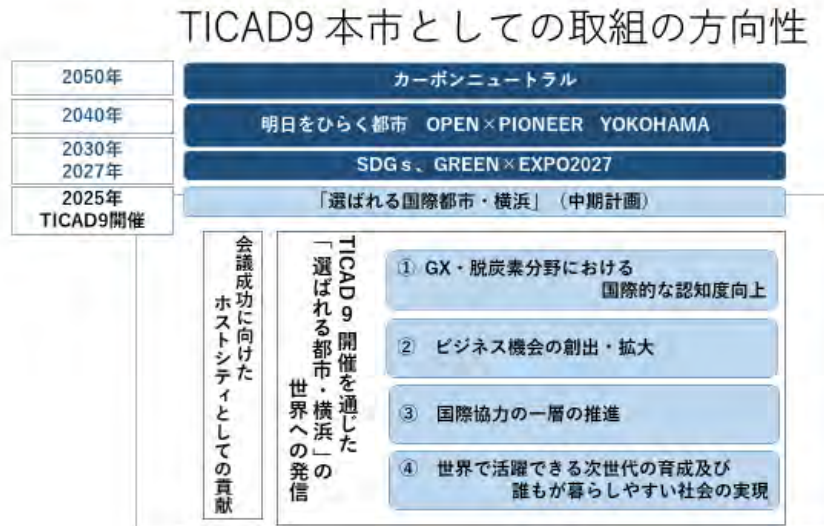
（2）関係各界の皆様との連携

主催者である日本政府と連携するとともに、TICAD7と同様にTICAD9の成功に向けて、市会をはじめ、市内・県内の関係各界の皆様と連携して取り組むため、「（仮称）第9回アフリカ開発会議横浜開催推進協議会」（以下、「開催推進協議会」）を5月9日に設立する予定です。

2 TICAD9の「本市としての取組の方向性」

TICAD9の開催を通して、グローバルMICE都市としての競争力強化と魅力向上、アフリカとのビジネスを含めた連携の強化による市内経済の活性化につなげていくとともに、2027年の「GREEN×EXPO 2027」の成功への大きな弾みとし、2050年のカーボンニュートラル達成に向け繋げていきます。

上記を踏まえ、本市としての取組の方向性を次のとおりまとめました。



まず、ホストシティとして、安全で円滑な会議運営に貢献します。

さらに、開催を通じた4つの取組の柱として、「①GX・脱炭素分野における国際的な認知度の向上」「②ビジネス機会の創出・拡大」「③国際協力の一層の推進」「④世界で活躍できる次世代の育成及び誰もが暮らしやすい社会の実現」を掲げます。これらを通して「選ばれる国際都市・横浜」を世界へ発信します。

3 主なスケジュール

- 3月22日(金) 開催日程 閣議 了解
令和7(2025)年8月20日(水)～8月22日(金)
- 4月1日(月) 第1回推進本部会議
4月～ 各部会立ち上げ(順次)
- 5月9日(木) 開催推進協議会設立
- 秋頃(想定) 第2回推進本部会議

【参考】

- 8月24日(土)～25日(日) TICAD 閣僚会合開催(東京都内)
TICAD9のテーマ等が決定・公表される想定

なお、TICAD9の会場について、現時点では外務省から発表されておりませんが、本市で開催された過去3回(第4回、第5回、第7回)のいずれもパシフィコ横浜が会場となっております。

4 添付資料

資料1: 本番開催に向けた取組

資料2: 令和6年3月22日付 記者発表資料

「第9回アフリカ開発会議(TICAD9)の日程が決定しました」

資料 1 : 本番開催に向けた取組（開催都市決定～令和5年度末）

日 程	項 目
令和5年	
8月8日（火）	TICAD9 の開催都市が横浜に決定
8月26日（土）	外務省主催「TICAD30周年記念行事」にブース出展
10月4日（水）	外務省による現地調査への対応
10月中旬 ～12月中旬	「アフリカのきれいな街プラットフォーム（ACCP）」の一環として廃棄物管理研修を実施
11月14日（火）	横浜市主催国際会議「Y-SHIP 2023」のプログラムの一環として、「Africa's Growth & Business Session」(※1)を開催。 ※1 TICAD30周年記念公式サイドイベント
12月中旬 ～令和6年6月	JICA 横浜パネル展 「アフリカのいま、未来（TICAD30周年と第9回アフリカ開発会議）」(※1)をJICA横浜と連携して開催
令和6年	
2月14日（水） ～26日（月）	「第10回都筑・ボツワナ交流児童画展」を市庁舎1階 展示スペースで開催。初日に、アトリウムにて都筑・ボツワナ 交流アニバーサリーセレモニーを実施
3月7日（木） ～4月5日（金）	JICA主催「第11回日アフリカ・ビジネスウーマン交流プログラム」に協力。アフリカの主に英語圏から女性起（企）業家及びその支援を担当する政府職員計10名が横浜を訪問。 日本にて研修・交流：3月22日（金）～4月5日（金）(※2) ※2 横浜滞在は3月21日（木）～29日（金）及び4月4日（木）～5日（金）
3月22日（金）	第9回アフリカ開発会議の日程が決定

上記のほか、次世代育成の取組として、令和5年度には、市内小中学校とアフリカとの交流に11校の児童・生徒が参加し、アフリカへの理解を深めました。

第9回アフリカ開発会議（TICAD9）の日程が決定しました

本日、2025（令和7）年に横浜で開催される第9回アフリカ開発会議（TICAD9）の日程について、**「2025（令和7）年8月20日（水）から8月22日（金）」**とすることが、閣議にて了解されたことが外務省から発表されました。

今後、市民の皆様や市内・県内の関係各界の皆様の御協力を賜りながら準備を進めてまいります。

なお、TICAD9の会場は未決定ですが、横浜で開催された過去3回の日程及び会場は次のとおりです。

第4回アフリカ開発会議	2008（平成20）年5月28日～30日	パシフィコ横浜
第5回アフリカ開発会議	2013（平成25）年6月1日～3日	パシフィコ横浜
第7回アフリカ開発会議	2019（令和元）年8月28日～30日	パシフィコ横浜

アフリカ開発会議（TICAD：Tokyo International Conference on African Development）とは

アフリカ開発会議は、日本政府が主導し、国連、国連開発計画、アフリカ連合委員会及び世界銀行と共同で開催する、アフリカの開発をテーマとした国際会議です。1993年からこれまでに8回開催され、次回第9回は2025年に開催されます。

横浜市は2008（平成20）年の第4回、2013（平成25）年の第5回、2019（令和元）年の第7回アフリカ開発会議の開催地となりました。

第7回アフリカ開発会議では、42名の首脳級を含むアフリカ53か国のほか、国内外から10,000人以上が参加し、我が国が主催する最大規模の国際会議となりました。



TICAD7 集合写真：外務省提供

《山中 竹春 横浜市長コメント》

このたび、第9回アフリカ開発会議の日程が決定し、開催に向けた準備が本格化していくことを改めて実感し、開催都市の長として、身の引き締まる思いです。

過去3回の開催を通じて培った経験や、アフリカ各国との絆を基に、来浜される皆様に最大限のホスピタリティでお迎えするとともに、外務省、神奈川県、市内・県内経済界や関係団体、警察関係者の皆様と連携して万全の準備を進め、第9回アフリカ開発会議の成功と、アフリカと日本の関係強化に貢献してまいります。

アフリカ開発会議は、グリーン成長やSDGsの達成など、アフリカの開発課題に取り組む重要な国際会議です。脱炭素などの気候変動対策をはじめ、持続可能な都市づくりに取り組む横浜市では、2025年のアフリカ開発会議を契機に、横浜の取組を一層広く発信し、その2年後に横浜で開催する「GREEN×EXPO 2027」の成功とその先の脱炭素社会の実現に向けて大きな弾みをつけてまいります。

《瀬之間 康浩 横浜市会議長コメント》

本日、第9回アフリカ開発会議の開催日程が決まり、喜びを感じるとともに、横浜開催を成功に導くため、横浜市会として高い志をもって準備を進めてまいります。

過去3回の開催実績を誇る「アフリカに一番近い都市」として、質の高い安定的且つ自律的な経済成長と人々の安全保障を後押しし、アフリカにおける諸課題解決に寄与すべく、関係者の皆様方と手を携え、誠心誠意取り組んでまいり所存です。

また、アフリカとのビジネスの連携を契機とした市内経済の活性化や、グローバルMICE都市としての更なる成長など、横浜の将来の発展的成長へも結び付けるため、万全を尽くしてまいります。

《佐藤 祐文 日本アフリカ友好横浜市議員連盟会長コメント》

このたび、第9回アフリカ開発会議の日程が決定し、いよいよ開催に向けた準備が本格的に始動します。横浜で4回目となるアフリカ開発会議の開催に向けて、日本アフリカ友好横浜市議員連盟は、過去3回の会議を通じて紡いできたアフリカ諸国の皆様との友情を礎に、日本・横浜とアフリカ諸国・諸都市との連携をさらに深め、持続可能な経済成長、若い世代を含む幅広い人材育成、平和で安定的な国際社会の実現に寄与できるよう、最大限、力を尽くしてまいります。

お問合せ先

(第9回アフリカ開発会議の横浜開催に関するについて)

国際局国際連携課アフリカ開発会議担当課長 武井 陽子 TEL 045-671-4720

(横浜市会に関するについて)

議会局政策調査課長 鈴木 慶 TEL 045-671-3006